

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	962.80	2022/5/9
High	1005.60	2022/5/12
Low	931.58	2022/5/9
Close	943.50	2022/5/13

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4045.00	2022/5/9
High	4202.00	2022/5/12
Low	3886.00	2022/5/13
Close	3918.00	2022/5/13

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2051.00	2022/5/9
High	2169.00	2022/5/10
Low	1877.00	2022/5/12
Close	1946.00	2022/5/13

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	8617.00	2022/5/9
High	9088.00	2022/5/10
Low	7720.00	2022/5/12
Close	8084.00	2022/5/13



ニュースエクスプレス

PGM 価格、強気相場の波に乗れずも、将来は明るい - バンク・オブ・アメリカ

ロシアのウクライナへの軍事侵攻がパラジウム供給に打撃を与えている中でも、白金の金属価格はそれほど投資家の関心を集めていない。

イギリス政府は、5月8日、ロシア経済のさらなる弱体化を狙う新たな制裁として、ロシアとベラルーシから輸入されるプラチナとパラジウムの関税を引き上げると発表した。

多くのアナリストは、今回の制裁がロシア産パラジウム価格に大きな影響を与えるとみている。ロシアは世界のパラジウム供給の約40%を占める。

しかしその後、パラジウム価格は上昇せず、2000ドル/オンスを少し上回る下値抵抗線を試すあたりで推移している。

一方、プラチナ価格は新たな制裁にそれほど反応していない。ロシアのプラチナは世界の供給の11%ほどだが、1000ドルの上値抵抗線を越えられずにいる。

パラジウムの安定供給が危ぶまれる中、バンク・オブ・アメリカのコモディティアナリストらは、プラチナ、パラジウム共に予測価格を引き下げている。

同行によると、パラジウム価格は前回の予測よりも27%低い、平均2300ドルあたりを推移し、プラチナ価格も前回よりも10%低い、オンスあたり平均1195ドルという予測になっている。

「マクロ的な逆風にもかかわらず、在庫量は増えず、金属価格を下支えし、少ない在庫量が価格の動きを激しくしている。」と、バンク・オブ・アメリカの貴金属アナリストのMichael Widmerが最新レポートにてコメントしている。

さらにWidmer氏は、ロシア産のパラジウムは量が不足していることが価格を支えているが、プラチナは、水素経済の成長に支えられており、長い目で見たファンダメンタルズはプラチナの方が優れているとしている。

<https://www.kitco.com/news/2022-05-11/PGM-prices-struggle-to-find-bullish-momentum-but-future-looks-bright-for-platinum-Bank-of-America.html>

ロシアのノリリスク・ニッケル、ADR 維持

ロシアの金属大手、ノリリスク・ニッケルは5月12日、ロシア国外での自社の米国預託証券(ADRs)の流通が2023年4月28日までを期限に認められたと発表した。

世界最大のパラジウムと精錬ニッケルの生産者であるノリリスク・ニッケルは、この許可により、長期的な投資誘致のための機会と手段を検討する時間ができたとしている。

<https://leaderpost.com/pmn/business-pmn/russias-nornickel-gets-permission-to-keep-its-adr-program>

アングロ・アメリカン、世界最大の水素トラックの運行を開始

アングロ・アメリカンは5月6日、南アフリカのモガラクエナ・プラチナ鉱山にて、自社開発のグリーン水素トラックを初めて披露した。今後、年間100万リットルのディーゼルを消費している40台のトラックを順次、水素トラックに置き換えるとしている。

現時点で世界最大級となるこの水素トラックは、2000キロワットの水素燃料電池で動くハイブリッド運搬トラックで、積載量は290トン。

同社の「nuGen zero emissions haulage initiative」プロジェクトの一環として開発され、140メガワットの太陽光発電所で水素を製造する。

同プロジェクトの完了予定は2026年で、アングロ・アメリカンの8つの鉱山を2030年までにカーボンニュートラルに転換する試みの第一歩である。

同社が消費するディーゼルの80%は運搬トラックにより、運搬トラックの排気ガスは、エミッション削減計画の第一段階全体の10%から15%を占めている。

<https://www.mining.com/anglo-american-puts-worlds-largest-hydrogen-truck-to-work/>

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 世界のエネルギー価格はコロナ禍後の経済回復の需要増で既に上昇していたが、ロシアのウクライナ軍事侵攻によってさらに高騰し続け、多くの国々は一刻も早くロシアの原油と天然ガスへの依存から脱却する道を探している。切迫したエネルギー安全保障の確保、プラチナ需要に大きな追い風になる。詳しくはプラチナ豆知識「エネルギーの安全保障」(2022年5月11日)をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/05/11>



(@wpicjapan)

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。